

東京都高等学校春季水泳競技大会 追加要項

東京都高体連水泳専門部

大会参加するにあたり、令和6年度東京都高体連水泳専門部競技会要項 P29～33「8. 競泳における大会当日の諸注意」に記載されている内容と本追加要項を必ず確認し、引率責任者は示される諸注意を厳守し、部員やその保護者に周知徹底すること。

1 入場について

- (1) 選手・選手外生徒・顧問・コーチ（ADカードを所持している者）の入場時間は、8時00分とし、2階東側出入口からの入場とする。
- (2) 「選手証」、「選手外生徒証」、「顧問証」、「コーチ証」（以下「ADカード」）には、略称ゴム印を押印し、サインペンやボールペンなどで氏名を記入し、ADホルダーに入れ提示できるようにする。
- (3) 「応援券」での入場時間は、9時00分とし、2階西側出入口からの入場とする。
- (4) 「応援券」にも所属校の略称ゴム印の押印が必要。
- (5) 館内入場後、2階東側出入口にある受付ブースで、応援券を提出し、保護者等入場証と引き換え後、**所属・氏名を記入**してからADホルダーに入れ、首から下げた状態で明示すること。

2 会場使用上の注意

- (1) 控え場所（スタンド座席）・導線・更衣について
 - ① マッサージベッドの使用は、4階選手控え場所のスタンドのみ認める。通路を確保し、各校譲り合って使用すること。
 - ② 2階A06席とB06席の後方3列に撮影専用席を設ける。撮影者のみ使用可能。レース撮影後は速やかに退席し、譲り合って利用すること。
 - ③ 1日目の競技終了後、2階・3階のスタンド、4階の控え場所の荷物はすべて2階通路にある車椅子観覧スペースに整理整頓して置いていくことは認める。指定以外の場所にあるすべての荷物は忘れ物として対応する。
 - ④ スタンド席から更衣室・プール・招集所までの導線は、別紙「会場図」を参照すること。
 - ⑤ 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置いていかない。荷物は赤台に置くこと。

3 プールの使用について

混雑状況によって変更する場合がありますので、当日は競技役員の指示に従うこと。

(1) メインプール

- ① 長水路10レーンで行う。水深は2mとする。
- ② 8時00分から9時15分までウォーミングアップが可能である。
- ③ ウォーミングアップ時は男女でレーンを分ける。東側は男子専用、西側は女子専用とする。
- ④ レーンロープにはつかまらないこと。
- ⑤ 公式スタート練習は8時30分から行う。別紙「会場図」を確認し整列すること。
- ⑥ 朝のウォーミングアップ時は、1レーンは常時ダッシュレーン（電光掲示板側）とする。
2～10レーンについては8時30分まですべて周回レーンとし、それ以降は公式スタート練習で使用する。*状況によってレーン数の調整を行う。
- ⑦ 予選競技と決勝競技の間でメインプールでのアップの時間を設ける。決勝競技出場者のみ利用できる。

(2) ダイビングプール

- ①ウォーミングアップとダウンが可能。
- ②男女でレーンを分ける。メインプール側は男子専用、高飛び込み台側は女子専用とする。
- ③飛込競技用設備には触れないこと。また、突起物には十分注意すること。
- ④朝のウォーミングアップ時は、すべて周回レーンとする。
- ⑤競技開始後よりスタート練習も可能とする。他の選手との接触に十分注意すること。
- ⑥競技中は1・6レーンをダッシュレーンとし、残りを周回レーンとする。

4 招集について

- (1) 招集は、大会関係者室3（更衣室側）にて行う。別紙「会場図」参照すること。
- (2) 招集は掲示で集合を指示する。指示の前に招集所への移動は控えること。

5 棄権とリレーオーダーについて

- (1) 時間に余裕をもって1階リゾリユーションデスクへ提出すること。別紙「会場図」参照すること。

6 競技について

- (1) スタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。
- (2) 競技に関する抗議は、当該校の顧問が文書でその事象発生後30分以内に審判長に提出する。

7 表彰について

- (1) 個人種目、リレー種目とも上位8位までを入賞とする。
- (2) 各種目8位までの者、またはチームに賞状を授与する。
- (3) 男女別の学校得点で8位までの学校に賞状を授与する。
- (4) 2日目の全競技終了後に学校対抗の表彰式を行う。
- (5) 各種目の賞状は2階東側出入口に置いておくので各自で持っていくこと。

8 YouTube 配信について

- (1) 本競技会の配信は行わない。